

インターネット、SNSには危険がいっぱい

インターネットに潜む危険から 青少年を守るのは保護者です!

学習の場やコミュニケーション、息抜きなど、さまざまな生活シーンで利用する機会が増えたインターネット。トラブルをさけ、上手に利用しましょう。

STOP トラブル 実際には起こっています!

事例1 アルバイト応募が招いた 犯罪への加担

お小遣い稼ぎのつもりが加害者に! SNSがきっかけとなり犯罪の手伝いをさせられるケースが起きています。

これぐらい
気にしない
よね

私だけは
大丈夫



事例2 文字だけの コミュニケーション は意外と難しい!

文字でのやりとりにより、否定的な言葉に受け止められてしまうことがあります。

事例3 仲の良い友だちと 共有したくて アップしたのに...

ネットにアップした写真や動画で、撮影場所や生活範囲が知られてしまうケースがあります。

自分だって
バレなければ
いいよ

この話、
オイシイ!

インターネット
トラブル事例集
(総務省HP)



STOP トラブル 心のスキを つukらない

利用時間や場所、
食事中の使用禁止など、
子どもと一緒に
家庭のルールを作りましょう。

フィルタリングは
被害防止の有効な手段です。
安易に解除せず、
年齢に応じた設定をしましょう。

保護者が子どものスマートフォン
などの使用状況を把握し、
**インターネット利用を適切に
管理**しましょう。

**家庭で相談しやすい
環境**を作り、
話をじっくり聞きましょう。

8月は青少年の非行・被害防止強化月間です

強化月間に合わせて、啓発イベントや有害環境浄化活動を実施します

啓発イベント

青少年の健全育成、非行・被害防止に対する県民の意識の高揚を図るため、「社会を明るくする運動」と連携し、県や関係機関、マスコットキャラクターなどによる合同啓発活動を実施します。

時 8月18日(金)

所 イオンモール榎原
サンシャインコート

青少年のインターネット リテラシー向上のための 講習会に専門講師などを派遣

青少年がインターネットを安心・安全に利用するための講習会に専門講師や県職員を派遣します。



青少年を取り巻く 有害環境浄化活動

青少年にとって有害環境となるおそれのある店舗への立入調査を実施します。

【調査対象】

書店(古書店を含む)、ビデオ販売・レンタル店、がん具・刃物類販売店、カラオケボックス、ゲームセンターなど